



教育目標 「学ぶ心 自主の心 思いやりの心」

校訓 「勤労 自主 誠実」

令和7年4月28日 4月号

八王子市立元八王子中学校

校長 東内竜吾

<http://hachioji-school.ed.jp/mthjt/>

35000×ショートケーキ＝快適な風土

校長 東内竜吾

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。2、3年生の皆さん、進級おめでとうございます。元八王子中には、柔らかな春の光を通り越し、初夏を思わせる日差しが届いております。その日差しを背に、学校だよりを製作しております、今年度4月より校長として着任いたしました東内です。保護者の皆様や地域の皆様と一緒に生徒のために頑張って参ります。どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、入学式と始業式でお話しした内容を改めてお伝えいたします。

4月7日始業式では、「最後にする選択」の話をしました。人は一日に、35000回の選択や判断をしているそうです。朝、大きな選択をいたします。1：ユメを見ていたら、目覚まし時計が鳴り響きます。もう5分寝るか、起き上がるかです。雲一つない2：カイセイの中、登校途中にある信号機が赤です。誰も見ていないので渡ってしまうか、立ち止まるか。特に3年生にとっては、中学卒業後の進路選択をしていく3：ジュウヨウな年になります。そこで何回も繰り返す選択ですが、最後にしてほしい選択があります。それは「生きることを選択」をしてください。もう苦しいな、限界だなと思ったら、どうぞ逃げてください。逃げることは、決して弱いことではなく、自分を守る勇気です。頑張ることも必要ですが、一番大切なのは「生きることを選択」することです。きっと、周りの大人や友達が助けてくれます。苦しくなったら逃げてください。

4月9日入学式では、「仲間をつくるためのコツ2つ」の話をしました。第1に「あいさつは先手必勝」です。自ら先に、笑顔で明るく4：ホガラカにあいさつです。あいさつは短い言葉ですが、一瞬で相手や周りを温かくしてくれます。あいさつ上手は人と5：シタシクなれます。第2に「違いを認める」ということです。集団で生活するということはいろいろな人がいるということです。自分とは、性格が違う、考え方や、ものの受け取り方、感じ方が違う人がいます。しかし、それが当たり前で、違うからこそ面白いのです。例えばイチゴの乗ったショートケーキが出されました。あなたはどこから食べるでしょうか。イチゴから？スポンジケーキから？生クリームから？・・・中には切り分けられたケーキを倒してから食べる人もいるかもしれません。しかし、皆 美味しくいただきます。自分とは違うからと言って、批難したり、仲間はずれにするような自分中心にしか考えない身勝手な人にならないでください。笑顔であいさつの飛び交う、居心地のいい元八中にていきましょう。

令和7年度 学校経営計画

教育目標

★ 学ぶ心 ★ 自主の心 ★ 思いやりの心

校訓

○ 勤労 ○ 自主 ○ 誠実

安全・安心で快適な学校風土の醸成

1 めざす学校像

- 生徒一人一人が成長する学校
- 信頼で結ばれた安全で安心して笑顔で過ごせる学校
- 地域を大切にする学校
- 教職員が教育活動に責任をもって取り組む学校

2 めざす生徒像

- ◆ 主体的に学習に取り組む生徒
- ◆ 自ら学校や地域の行事に積極的に取り組む生徒
- ◆ 他人の気持ちや状況を理解し共感する生徒
- ◆ 自制心とやり抜く力をもった生徒

3 めざす教師像

- 常に向上心をもって学びあう教師
- チームとして成長する教師
- 生徒・保護者・地域から信頼される教師
- 生徒の力を信じ心に火をつけられる教師

令和7年度の学校経営計画について

安全・安心で快適な学校風土の醸成 お子様一人一人の思いを教員が受け止め、生徒が主体的な生活を送ることで、「自分は大切にされている」と感じてもらえる学校にしていきたいと考えています。

■「信頼で結ばれた安全で安心して笑顔で過ごせる学校」をめざしています。まずは、教職員から笑顔でお子様たちと接することが大切だと考えています。

◆「他人の気持ちや状況を理解し共感する生徒」をめざしています。学校ができる限りの体験をしてほしいと思っています。授業や学校行事などの直接的な体験や経験、また、仲間の反応を見ることで感情や考え方を受け取る力が高まり共感力が高まると考えています。(詳細はHPに掲載いたします)

●「生徒の力を信じ心に火をつけられる教師」をめざしています。BBQなどで使用する炭に火をつけるようなことだと教職員には説明しました。炭に火をつけるのはコツが必要です。でも、いったんついた火は持続的に燃え続けます。その小さな火が将来ある場面で、大きな火に成長することを信じています。

お子様にとって、元八王子中が居心地の良い学校になるよう努力してまいります。

そのためには、お子様はもちろん、保護者の皆様にも教員一同、寄り添っていくことが第一だと思います。小さな不安や些細な疑問でも是非、学校まで相談ください。保護者の皆様とお子様と共に、我々職員も成長していこうと思っております。どうぞ、今年度よろしくお願ひいたします。

保護者の皆様へ

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校では、通知表の所見欄について、今後、学年末のみ記載することにいたします。1・2学期は三者面談や二者面談を実施し、直接、お子様の様子や課題などについてご説明いたします。

学年末には、1年間の頑張りや成長を振り返る所見を記載いたします。